

ピンホールカメラ作製テキスト

— ワークショップ用 —

紙箱カメラ(平面・湾曲)



日本針穴写真協会

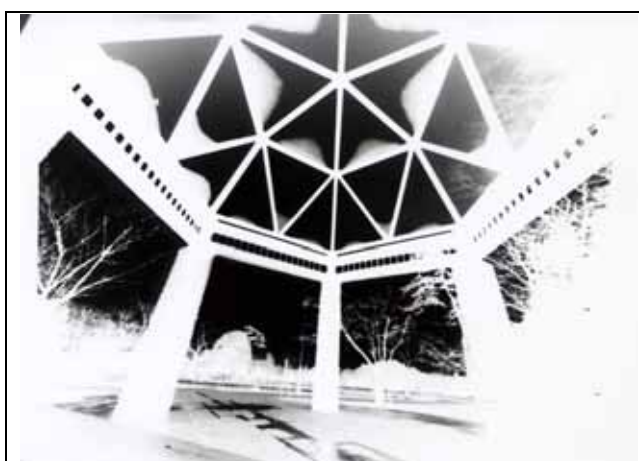
ワークショップ用ピンホールカメラ



シャッターを開いた状態



テスト撮影



印画紙 (平面) ネガ



印画紙 ポジ



4×5inch フィルム (湾曲) ネガ



4×5inch フィルム ポジ

ピンホールカメラの作製

印画紙（キャビネ判）の空き箱を利用したピンホールカメラの作製の仕方を説明します。また、オプション部品を作製することで、4×5inch カットフィルムの使用も可能となり、さらに感光媒体を湾曲させて撮影することもできます。

1. ピンホールカメラ本体の作製



印画紙の空き箱を用意します。



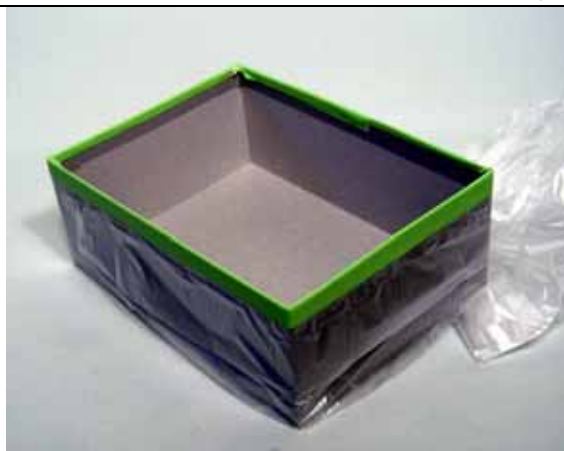
ピンホールを装着する穴を開けます。



穴と側面にマスキングテープを貼ります。



塗装用保護テープを外箱に貼ります。



塗装用保護テープを内箱に貼ります。



内部を黒く塗装します。

2 . シャッターの作製



シャッターを寸法通りカットします。



シャッター押さえに両面テープを貼ります

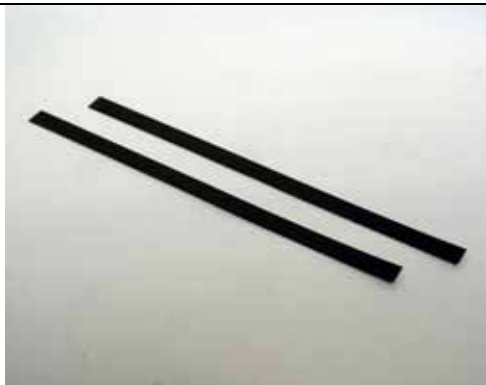


シャッターを挟み、外箱に貼り付けます。



シャッター上部の形は、画角を示します。

3 . 印画紙支持部の作製



ファイル寸法通りカットします



押さえ板を両面テープで貼ります

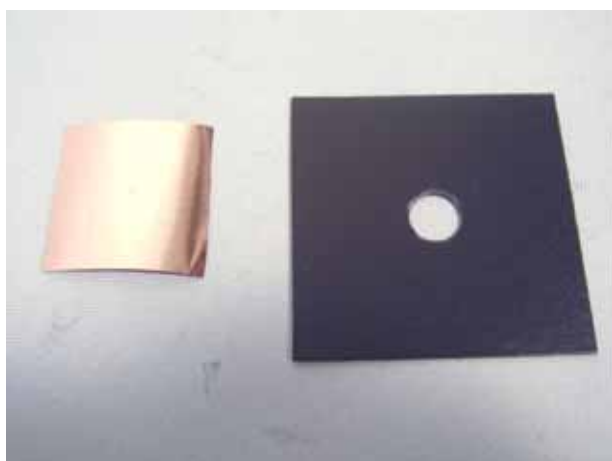


遮光テープを内箱上部に貼ります。

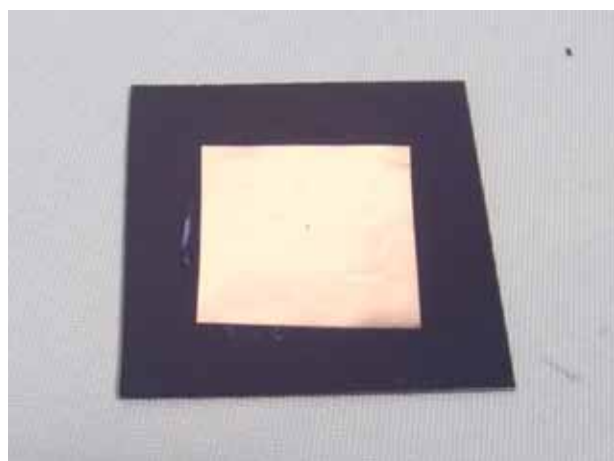


押さえ板に製本テープを貼り補強します。

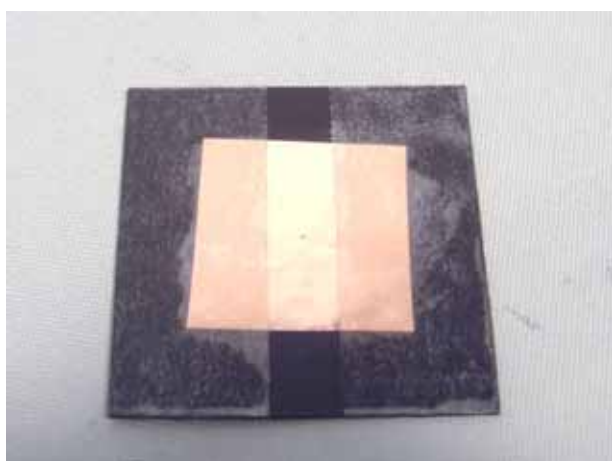
4 . ピンホールの取り付け



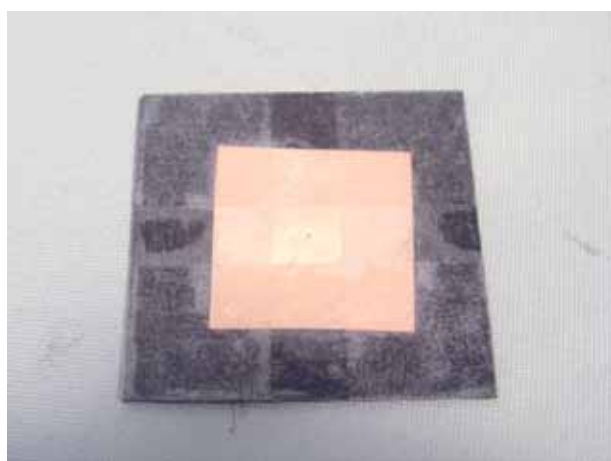
ピンホールとピンホール支持板



ピンホールをノリで支持板に仮止めします



ピンホールに両面テープを貼ります



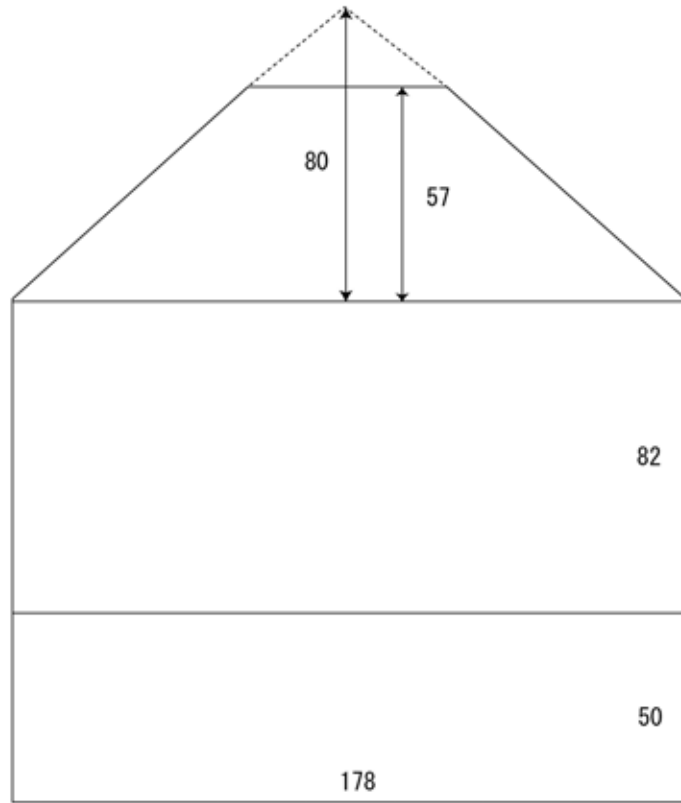
左右上下とも両面テープを貼ります



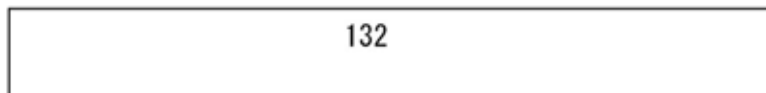
カメラ本体に貼り付けます。

5 . 図面

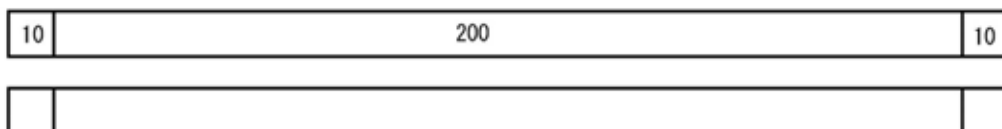
シャッター：ポリプロピレン製



シャッター押さえ：塩ビ製（L字）

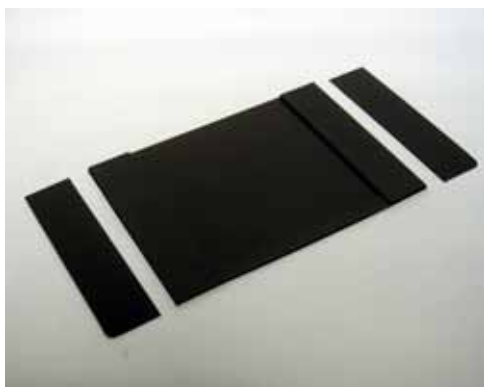


印画紙押さえ：ポリプロピレン製



オプション部品

4×5inch フィルムホルダー



ホルダーは本体と延長板からなります。



湾曲撮影は延長板を装着して使用します。



平面撮影では本体のみを使用します。



湾曲撮影では、外箱にセットします。

図面

